

令和 7 年度 市長への提案メール

たくさんのご提案 ありがとうございました！

市長提案メールへの回答については、お送りいただきましたご提案やご意見の中で、回答の掲示を希望されたものについて、要約・抜粋し掲載しています。

この度、いただきましたご提案・ご意見につきましては、私自身が全て目を通させていただき、また、各課に通知し、今後の市政運営の参考とさせていただきます。

敦賀市長 米澤 光治

※ 住所・氏名など個人情報及び公序良俗に反するものや誹謗中傷、意味不明、また内容の掲示について無記入のものにつきましては掲載しておりません。

※ 回答は、順に掲示しますので、全ての回答は掲載されておりません。随時更新いたします。

市長提案メールの回答については、敦賀市 HP にも掲載しています。

令和7年度 市長への提案メール 内容一覧

R7.10.7更新

回答番号	内容	担当課
1	敦賀病院の看護師の待遇について	総務企画課
2	リチウム電池の回収ボックスについて	清掃センター
3	敦賀駅東口の駐車場について	交通政策課
4	敦賀版デマンドバスの運用について	交通政策課
5	下水道工事後の道路の再整備について	下水道課
6	商店街の活性化について	まちづくり推進課
7	中学校の部活地域移行における意見交換会について	学校教育課
8	日本原電の花火大会への協賛について	観光誘客課
9	市立敦賀病院前バス停について	総務企画課
10	税金の使われ方について	財政課
11	緊急時の嶺北の医療機関への搬送体制について	総務企画課
12	通学路の冠水について	道路河川課、学校教育課
13	米の価格について	農林水産振興課
14	空き家と雑木、雑草について	住宅政策課
15	学校からの予防接種の勧めについて	学校教育課
16	制服、ランドセルの廃止について	学校教育課
17	学校給食について	学校教育課
18	市長の来訪客への玄関お出迎えについて	文化・交流推進課、人道の港発信室
19	松原、花城でのBBQの店の出店について	観光誘客課、農林水産振興課、まちづくり推進課、文化・交流推進課
20	健康マージャン参加者の駐車場確保(南公民館)について	生涯学習課
21	県立高校に給食室を作ることについて	学校教育課

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	4	担当課	総務企画課
件 名	敦賀病院の看護師の待遇について		
ご提案 内 容	看護師の努力に対し、都会との格差があるので、努力に報いることを考えて欲しい。		
回答内容	(市立敦賀病院総務企画課) 当院の看護師の待遇について、ご意見ありがとうございます。 さて、当院の看護師の待遇について、給料面では人事院勧告に基づいた給与改定を行い、都度、引き上げを行ってまいります。また、看護師が本来の専門的なケアに集中できるよう、看護業務の一部を看護補助者など他の職種に移行し、負担軽減を図るとともに医療の質の向上を図っているところです。 全国的に人口減少が進み、医療現場における看護師不足についても問題となってきています。 看護師の働き方改革が進む中で、当院は看護師がより長く勤められることができるよう、勤務環境を整えていきます。 (市長) 敦賀病院の看護師への応援、有難うございます。看護師職員も喜ぶと思います。 担当部署からもご回答しましたが、待遇面では給与アップも行いましたし、働く環境も良くなるように取組を進めています。 物価高騰の一方、診療報酬が上がらない厳しい経営環境の中、敦賀病院自体は赤字で苦しい状況ですが、看護師の努力に報いるよう勤務環境と待遇の改善には努めていきます。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	6	担当課	清掃センター
件 名	リチウム電池の回収ボックスについて		
ご提案 内 容	リチウム電池の回収ボックスを市役所に設置してほしい。		
回答内容	(清掃センター) リチウムイオン電池などの充電式電池の廃棄については、収集及び処理の際の安全面を考慮し、清掃センターへの直接持ち込みとしていましたが、他ごみへの混入リスクの低減と廃棄の機会を増やすため、市役所、プラザ萬象、公民館で回収を始めましたので御利用ください。 1 回収場所 ・市役所 1階 総合案内 ・プラザ萬象 1階 事務所窓口 ・公民館 1階 事務所窓口 2 回収時間 ・市役所 開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで ・プラザ萬象 開館日の午前9時から午後5時まで ・公民館 開館日の午前9時から午後5時まで 3 対象製品 ・回収缶に入る大きさの充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニッケルカドミウム電池） また、製品から充電式電池を外せない場合は製品ごと廃棄できます。 (市長) 各地の清掃センターでリチウムイオン電池が原因と考えられる火災が起こっており、敦賀市清掃センターでも6月2日に火事があり粗大ごみの処理ラインが破損しました。復旧までご迷惑をおかけしました。 現在では、リチウムイオン電池を手軽に分別して捨てやすいように、市の施設各所で回収を始めましたので、ぜひご利用ください。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	13	担当課	交通政策課
件 名	敦賀駅東口の駐車場について		
ご提案 内 容	新幹線効果を高めるため、敦賀駅東口の駐車場を広げた方が良いのではないか。（駐車可能台数が少なすぎて満車になっていることが多い。）		
回答内容	（交通政策課） ご意見をいただきありがとうございます。 敦賀駅東口駐車場は、新幹線敦賀駅と木ノ芽川に挟まれた限られた空間の中で、最大の駐車台数の確保を目指し整備しました。 現時点において、敦賀駅東口側において新たに市営駐車場を整備する予定はありませんが、駅利用者の皆様が快適にご利用いただけるよう駅西口側での新たな駐車場設置など駅周辺全体で利便性向上に取り組みますので、ご理解をお願いします。 （市長） 有難いことに、予想どおり、あるいは予想以上に駅の東西ともに駐車場利用が多くなっています。ポイントがいくつか有りました、 ・駅西の立体駐車場も混雑することが多い。 ・駅西の白銀駐車場は空車のことが多い。 ・駅東は土日に駐車場が混雑する。 ということがあります。 今、改善策として、 ・駅東駐車場、駅西立体駐車場、白銀駐車場を一体管理して駐車を分散化、混雑の緩和。 ・料金を改定するなどして、白銀駐車場に駐車を誘導。 ・福井大学敦賀キャンパス西側の土地を駐車場化。 ・敦賀駅前合同庁舎駐車場を土日も駐車可能に。 を行っています。 このような混雑緩和策を進めるとともに、駅周辺では民間で有料駐車場をオープンする動きも出ていますので、こうした動きも見極めていきたいと考えています。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	18	担当課	交通政策課
件 名	敦賀版デマンドバスの運用について		
ご提案 内 容	自宅から最寄のバス停まで距離がある人のためのバス（小型もしくはワゴン車）の運用と運行を要望する。高齢者の免許返納を促すも、その後の対応ができていない現状に対する提案。		
回答内容	（交通政策課） ご意見ありがとうございます。 高齢者の方が自宅からバス停までの距離を歩くことが困難なため、公共交通を利用しにくいというご意見はこれまでも伺っています。 こうした声を受け、今年度、一部地域において通院時にタクシーを使用する際の運賃の一部を市が負担する交通弱者移動支援の実証実験を行います。 実証結果を踏まえ、今後どのように高齢者の移動を支援していくのかについてさらに検討を重ねていきます。 （市長） これから、高齢者、特に免許返納した人の移動は大きな社会課題になってくると思っています。 同じ課題を抱える全国の自治体で、それぞれの地域の実情に合わせて様々な解決策が考えられています。 敦賀市では、今年度に移動支援の実証実験を行います。 この社会課題の解決に向けてご意見も参考にして取り組みます。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	19	担当課	下水道課
件 名	下水道工事後の道路の再整備について		
ご提案 内 容	下水道整備後のアスファルトの凹凸が酷く、降雨時には大きな水溜まりが発生しています。小学校の通学路にもなっており、小学生も水溜まりを避けて道路の中央を通るため、車で横を通る際には危険です。現地確認の上、対策をお願いします。		
回答内容	(下水道課) ご指摘の箇所は、西原川沿いの市道西原3号線の一部か と思います。 この路線は、敦賀市が下水道整備を行った後に、福井県 がパイプラインの埋設工事を行っており、舗装復旧は県が 行うこととなっています。 県に確認したところ、今後、舗装復旧を予定している ということです。 詳細な時期等につきましては、県の二州農林部農村整備 課まで、お問い合わせくださるよう、お願いいたします。 (参考) 福井県嶺南振興局二州農林部農村整備課 住所：敦賀市中央町1丁目7-42 TEL：0770-22-0108 (市長) 県に状況を伝え、時期はまだ決まっていないようで すが、舗装復旧をすることは確認しました。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	48	担当課	まちづくり推進課
件 名	商店街の活性化について		
ご提案 内 容	敦賀駅はとても素晴らしい建物になっているが、市内の商店街がさびれている。国道の拡張工事ではなく、商店街（駅前）の活気を取り戻すための活動が必要だと考える。		
回答内容	（市長） 敦賀市と福井県では共同で基金を作って、この基金を原資に「敦賀まちづくり魅力アップ補助金」という制度を設けました。これは商店街など中心市街地エリアでお店の新規開業や店舗の改修に補助金を出して、商店街に活気を取り戻すことを目的にしています。 この補助は、これまでに新規開業で42件、店舗改修で30件も使われまして、新しいお店やリニューアルされたお店が出てきています（令和7年8月時点）。若い経営者、事業者も積極的に補助を活用していただいているのは、心強い限りです。 一方で、「市長と語る会」などで、こうした数字をお示ししても、半信半疑というか、納得されない反応も時々ありまして、よくよくお話をすると、結構大きめの店舗でシャッターが閉まったままで目立つお店が残っているというのが大きな理由になっていると感じます。 敦賀市では、まちづくり会社とも協力して、そうした空き店舗が新しいお店として開業できるようひとつひとつ交渉や調整をしているところです。シャッターが閉まっている空き店舗には、それぞれの理由があり、一朝一夕には全てのシャッターが開くわけでは有りませんが、投資意欲が旺盛な今は大きなチャンスですので、しっかりと取り組みたいと思っています。 また、神楽、駅前、本町の各商店街では、商店街メンバー自らがエリアビジョンや商店街活性化プランを作って、商店街を盛り上げようとしています。市と県はこうした動きも支援しています。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	57	担当課	学校教育課
件 名	中学校の部活地域移行における意見交換会について		
ご提案 内 容	よりよい地域移行を図るため、各学校教員、スポ少、地域移行の指導者から参加者を募り、忌憚のない意見交換会の開催を提案する。		
回答内容	(教育委員会学校教育課) このたびは、地域移行に関しまして、貴重なご提案をいただきましてありがとうございます。 敦賀市では令和5年度から敦賀市スポーツ協会所属の各競技団体等に依頼し、地域移行を進めております。 様々なご意見をお伺いしながら進めていくために部活動地域移行推進会議を設けております。 会議には、教員の代表である市中学校体育連盟会長、指導者として実際に地域で指導をされている地域クラブや各連盟・協会の代表者にご参加いただき、昨年度は4回実施して、指導現場の様子や各競技団体のお考え、寄せられたご意見などを伺っております。 地域移行は、地域で活躍するいろいろな方の力を合わせながら進めていくものと考えています。関係者の意見や思いを伺いながら、様々な団体の皆さんと連携して地域移行を進めていきます。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	68	担当課	観光誘客課
件 名	日本原電の花火大会への協賛について		
ご提案 内 容	日本原電の花火大会への協賛について		
回答内容	(観光誘客課) 昨今、全国各地での花火大会の開催に向けての課題として資金不足があげられます。そんな中、敦賀の花火大会は、これまでも日本原子力発電(株)様をはじめ多くの企業や団体にご協賛・ご協力をいただきながら、「敦賀の夏の風物詩」として開催しています。 今後も花火大会が継続できるよう、日本原子力発電(株)様をはじめ各事業者様に引き続きご支援いただけるよう、主催の港都つるが観光協会と協力して取り組んでまいります。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	73	担当課	総務企画課
件 名	市立敦賀病院前バス停について		
ご提案 内 容	病院構内にバス停があれば、危ない思いは少なくなると思う。		
回答内容	(市立敦賀病院総務企画課) 貴重な御意見ありがとうございます。 現状では、病院玄関周辺の構内スペースにバスを乗り入れることは、面積が少ないことから困難です。今後、病院の改築等の際は今回いただいた御意見を含め、利用者の皆様にとって、より便利になるよう努めてまいります。 (市長) 困っている方を見かけられてのご提案、有難うございます。 敦賀病院からご回答しましたとおり、街なかにある現在の敦賀病院では、スペースの関係でバスの病院敷地内への乗り入れは難しいようです。 いずれ敦賀病院も大きく変わる時が来ると思いますので、その時には利用者に優しいレイアウトにしたいと思います。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	78	担当課	財政課
件 名	税金の使われ方について		
ご提案 内 容	税金の無駄使いが多い。観光に関することはすぐに金を出す。 たとえば、敦賀市の本町通りや神楽通りの拡張。 （普段は人通りがないのに、なぜ広げるのか？） これからの、市の財政をもっと、真剣に考えていただきたいです。		
回答内容	（市長） 観光関係は、いろいろとご評価はあるかと思いますが、新幹線開業後ということもあり投資する時期だと思っています。 勿論、財政面には十分配慮して進めていきます。 （財政課） このたびは、税金の使い道、とりわけ観光関連事業や本町通り・神楽通りの整備についてのご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。 ご指摘の事業につきましては、地域の魅力向上や来訪者の回遊性の確保に加え、歩行環境の改善や老朽化した道路の改修など、複数の目的を併せ持つまちづくり施策の一環として実施しています。現状の利用状況のみならず、中長期的な人口動向や市街地の将来像も踏まえて計画を進めております。 こうした事業も含め、将来世代への負担軽減に配慮しつつ、必要性や効果、優先順位を総合的に勘案して予算を編成しております。いただいたご意見は、今後の予算編成の参考とさせていただきます。 引き続き、限られた財源を有効に活用し、持続可能な財政運営に努めてまいります。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	82	担当課	総務企画課
件 名	緊急時の嶺北の医療機関への搬送体制について		
ご提案 内 容	緊急時に、嶺北の医科大、県立、日赤へ早急に搬送できる体制を作る。		
回答内容	(市立敦賀病院総務企画課) 本来であれば、当院において医療が完結できることが望ましいところですが、各病院で医療資源は限られていますので、福井県では医療機関同士で役割分担を行っています。 そうした医療環境の中で敦賀病院では、重症度や緊急度の高い患者が、より高度な医療を受ける必要があると判断した場合、医師同伴のもと嶺北の医療機関への救急搬送できる態勢を作っています。 今後も、医療技術の向上は勿論、医療設備の充実、福井県内の医療機関との連携を深めていきます。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	88	担当課	道路河川課,学校教育課
件 名	通学路の冠水について		
ご提案 内 容	市道5号線（ゲンキー敦賀駅前店、V・drug敦賀清水店前の交差点）の横断歩道の隅切り部が、雨が降ると冠水して危険。		
回答内容	（市長） まずはご指摘をいただきまして有難うございます。道路は安全第一ですので修理すべき場所をできるだけ早く把握することが大事です。市としてもパトロールはしているのですが、道路周りは状況も日々変わりますので、把握しきれない、あるいは対応が追いついていない箇所があるかもしれません。 安全第一で、新技術も入れながら不具合箇所の把握と修繕対応に努めます。 また、ここ数年、道路の修繕や改良、美観の維持に力を入れていこうと考えていますし、国道、県道については国、県にも働きかけをしているところです。 （道路河川課） ご指摘いただいた箇所につきましては、街渠柵の目地が土砂等で目詰まりし、排水機能が失われていましたので、6月に柵の清掃を実施しております。 なお、今年7月からは市の公式LINEで、市民の皆様が道路の損傷などを発見したときに通報できるシステムの運用を開始しましたので、お気づきの点がありましたらこれを活用しご協力いただけると幸いです。 （教育委員会学校教育課） ご報告いただき、ありがとうございます。通学路の危険箇所につきましては、敦賀市通学路交通安全プログラムに基づき、各学校から報告いただいております。報告があった危険箇所については、教育委員会や道路管理者で検討し、改善を進めております。今後、通学路につきましてこのようなことがありましたら、各学校または道路管理者にご連絡いただけますと幸いです。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	102	担当課	農林水産振興課
件 名	米の価格について		
ご提案 内 容	日本の主食であるお米の価格が昨年と比べて2倍近くになっている。どうにかならないか。		
回答内容	(農林水産振興課) お米の価格は、需要と供給のバランスで決定されるものですが、流通の問題や農家の高齢化、高温障害による収量の減、インバウンドの増加による需要拡大などから現在高騰しております。 米価の高騰は、全国的な課題となっており、現在、国の方でこれまで行ってきた生産調整（減反）政策の在り方について議論していますので、市としましては、国の動向を注視し、様々な要望を行っていきます。 (市長) 私も新米の値段にびっくりしましたが、農家の方に聞くと「これでもまだ経営としては苦しい」というような話があります。 消費者は「より安く」を求め、生産者は「若いコメ農家が生活していけるような価格に」を求めるので、国も苦慮しているところです。 販売価格も買取価格も、市でコントロールできるものでは有りませんし、生産者から高く買い取り消費者に安く販売しても、その差額を税金で埋めると、結局、一般の方々の何らかの負担になります。 しばらくは国のコメ農業政策を見守るしかないと思っています。		

令和 7 年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	103	担当課	住宅政策課
件 名	空き家と雑木、雑草について		
ご提案 内 容	「空き家」と「雑木」や「雑草」はどうなっているのでしょうか？		
回答内容	(市長) 空き家は私有財産なので、行政が勝手にさわれない、ということが基本的にはあります。空き家の管理は所有者が処置する義務があります。 ですが、何らかの理由で所有者が対応せず、空き家の状態が悪くて周辺に危険が及ぶ危険性がある場合には、市が行政代執行を行うことがあります(かかった経費は所有者に請求します)。 詳しくは、下記のとおり担当課からご回答します。 (住宅政策課) 本市の空き家等の現状を把握する直近のものとしましては、令和5年度に実施した空き家等実態調査があります。 その調査結果では、1,231件を空き家の可能性が高い物件と判定し、そのうち938件は損傷が少なく、利活用の可能性が高い空き家と判定しています。 また、この損傷が少なく、利活用の可能性が高い空き家の所有者等に対して、アンケートを実施したところ、回答があったうちの半数以上の方が「空き家となってから特に売る、貸すといったことは進めていない」との回答でした。 所有者の空き家への関心は、時間の経過とともに薄れ、その結果放置されることが多いとの考察結果もあり、また、所有者が死亡すると、相続人がいなかったり、相続放棄のため所有者が不存		

在となってしまう場合もあります。

市としては、まずは所有者の皆様が所有する空き家に関心を持っていただく必要があると考えており、このアンケートにて空き家に関する案内等の送付に同意いただいた皆様には、今年度からダイレクトメールで敦賀市の空き家空き地情報バンクのウェブサイトである「つるが空き家インフォ」や「空き家相談会」のお知らせを送付しております。

また、雑木や雑草の繁茂など適切な管理がされていない空き家への対応については、まずは所有者等に対し、適切な管理を依頼しております。

しかしながら、相続登記がなされておらず建物の権利関係が複雑で所有者等の把握に時間が掛かる場合、所有者等に対し適切な管理を促しても対応いただけない場合、相続放棄等により所有者等がいない場合など、個別の事情により対応いただけないことがあります。

そのような場合、空き家等の管理については所有者等の義務ではありますが、空き家が倒壊の恐れがある等危険な状態があるときには、やむを得ず市が所有者等に代わり行政代執行などを行うこともあります。

引き続き、空き家の適正な管理・利活用について、周知啓発を行ってまいりますので、ご理解をお願いいたします。

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	115	担当課	学校教育課
件 名	学校からの予防接種の勧めについて		
ご提案 内 容	子どもの予防接種について、任意にもかかわらず、先生や学校などからの打つようにという圧力が強すぎて大変ストレスなので、打たせていないことを責めるような流れを変えてほしい。		
回答内容	(教育委員会学校教育課) このたびは貴重なご意見いただき、ありがとうございます。また、不快な思いにさせ申し訳ございませんでした。 ご指摘いただきました予防接種についてですが、任意のものもあれば、個人に努力義務が課されているものもあります。例えば、小学校入学前の就学時健康診断で確認する予防接種については、おたふくかぜは任意となり、お勧めすることはいたしません。それ以外は定期接種A類とされ、感染力や致死率の高い疾病であり、重大な社会的損失を防止するために、予防接種法という法律で予防接種を受けるよう努力義務が個人に課されています。そのため、接種を勧めていることにご理解ください。 今回ご指摘いただきましたように、ストレスを感じさせるような対応とならないよう、職員に周知し、指導してまいります。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	116	担当課	学校教育課
件 名	制服、ランドセルの廃止について		
ご提案 内 容	学校のランドセルと制服について、熱中症対策で体操服・リュックでの登校を可能にしてもらい、大変有り難い。物価が上がっていることもあり、制服、ランドセルの廃止、自由化を検討する時期だと思う。		
回答内容	(教育委員会学校教育課) このたびは、制服およびランドセルのあり方について、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。 高温化による子どもの健康・安全の確保、物価上昇による保護者の方の負担軽減につきましては、極めて重要な課題と認識しております。 これまで、本市における通学時の服装やかばんの運用につきましては、市で統一のルールはなく、各学校が地域の実情や保護者との協議を踏まえて定めております。 その結果、「制服はポロシャツの着用を可能とする」、「ランドセルは布製の安全カバンを導入する」学校も見られます。 「廃止・自由化」につきましては、多面的な観点からの検討が必要となることから、まずは「自由化・選択肢の拡充」を優先し、その運用状況から適宜見直しを進めるよう各学校に伝えます。 (市長) 私の個人的な意見では、カバンは何でもいいと思っています。私自身、小学校4年生くらいからランドセルを持たず、自分の好きな手提げカバン（確か親戚のおさがり）に教科書を入れて学校に行っていました。ランドセルを使わなかったのは私だけだったのですが、それに関して、先生にも親にも友達にも、何一つ言われたことは有りませんでした。のどかな時代だったんですね。 「私の個人的な意見」と書いたのは、いろいろな意見があると思ったからです。基本的には担当課から回答したように、「選択肢の拡充」でよいと思うのですが、各学校でご協議いただくことも必要かと思います。		

令和 7 年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	117	担当課	学校教育課
件 名	学校給食について		
ご提案 内 容	学校給食でなるべく毎食福井のお米、野菜(できれば有機のもの)を使えるようにしてほしい。 小浜市(若狭町でも)では1週間全小中学校にて有機米が使われた。有機農業に関する授業など積極的に『食育』に力を入れてほしい。		
回答内容	(教育委員会学校教育課) このたびは、学校給食における福井県内産かつ有機栽培の米・野菜の毎日の活用、有機農業に関する授業など食育の充実について貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。地元農業の振興や子どもたちの健やかな成長を願うお考えに、心より敬意を表します。 まず、地場産食材の活用については、本市でも安全・安心で新鮮な食材の提供、地産地消の推進、食の循環や環境負荷低減の観点から前向きに取り組んでおります。現在、季節や収穫状況、供給量、価格、衛生管理、規格等を踏まえ、地場産品の導入拡大を進めておりますが、「毎日、できれば有機野菜」という水準を安定的に実施するためには、有機 JAS 等の認証を受けた生産物の必要量の確保、比較的高価な有機栽培品の調達価格と限られた給食費とのバランスなどの課題があり、現状では難しいと考えます。 しかしながら、給食で提供されている米は敦賀市産100%であり、有機栽培ではありませんが、使われている農薬は必要最低限の使用であることを確認しております。 野菜については、納入業者になるべく敦賀市内産、県内産のものを優先的に納入してもらうよう依頼をしております。		

また、有機農業に関する授業ですが、小学校3年生の社会で生き物の力を借りる農業について、小学校5年生の社会で米づくりや園芸について、中学校の家庭科で食品の選択と購入についての授業を行っております。

食育については、栄養教諭等を中心に家庭科や給食の時間などに食に関するお話をしたり、動画を見たり、時には生産者の方にお話をさせていただいたりしています。また、小学校5年生は「田んぼの学校」で実際に米作りを体験します。

今後も安全・安心な楽しい給食の時間を、子どもたちが過ごせるよう努力してまいります。

ご意見ありがとうございました。

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	122	担当課	文化・交流推進課,人道の港発信室
件 名	市長の来訪客への玄関お出迎えについて		
ご提案 内 容	先日市役所を訪れた際、海外からの偉いお客さんが来ていたのか正面玄関のところで職員が大勢お出迎えしていて非常に入りにくかったです。 到着された時にはみんなで拍手していましたが煩くて窓口の呼び出しが全く聞こえませんでした。特別な方を大事にするのは結構ですが、普通に市役所を利用している人を不快にさせない配慮が必要だと思います。 過剰な演出みたいなものはやめて一般の利用者に迷惑をかけないようにしていただきたいです。		
回答内容	(人道の港発信室、文化・交流推進課) この度は市庁舎ご利用の際にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。 これまでから、本市の姉妹都市や歴史的に関わりの深い国の使節団やその国を代表する駐日大使等の表敬など特別な場合に限り、歓迎の意味を込めて市職員による出迎えを行っております。 来庁者の方々も含めて歓迎ができればとの思いも含め、事前に庁内放送にてお知らせするなど、来庁者の方々にご迷惑をおかけしないよう配慮しておりましたが、直前に来庁された方などには周知することができないなど、配慮が足りなかった面は反省しているところです。 一方で、表敬訪問いただいた関係国の方々には良い印象を持っていたいている面もあることから、今後は来庁者にご不便、ご迷惑をおかけしないよう更なる配慮や見直しを行った上で、歓迎の気持ちを伝えられるような方策を検討してまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いします。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	135	担当課	観光誘客課,農林水産振興課,文化・交流推進課,まちづくり推進課
件 名	松原、花城でのBBQの店の出店について		
ご提案 内 容	気比の松原西側の花城海水浴場に設置されるバーベキューエリアの景観について		
回答内容	(観光誘客課) 気比の松原の海浜地は、福井県嶺南振興局敦賀港湾事務所が管理している区域であり、花城海水浴場は事業者が敦賀港湾事務所から占用許可を得て開設しているものです。 ご意見いただいた内容は、敦賀港湾事務所に共有させていただきます。 (市長) 担当課から回答しましたとおり権限もないので、選挙とかまるで関係ないですが・・・。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	136	担当課	生涯学習課
件 名	健康マージャン参加者の駐車場確保（南公民館）について		
ご提案 内 容	駐車場の制限が厳しく、遠くの駐車場から歩いて来るのでとても辛い方が多い。できれば近くの企業の駐車場とか借りてほしい。		
回答内容	（生涯学習課） ご提案いただきありがとうございます。南公民館の駐車場台数が少なくご不便をおかけしています。公民館ではこれ以上の駐車場の確保が難しいため、各団体様で駐車場を確保いただくようお願いしています。 なお、当該自主学習教室の代表の方には、栗野公民館や松原公民館など駐車場台数の多い公民館の利用について、ご検討いただきたい旨ご提案しました。 （市長） 活発にご活動いただいて有難うございます。 南公民館の駐車場不足は長年の悩みであり、また周りの状況から解決が難しい問題です。 申し訳ないのですが、企業さんもそれぞれご事情があり、管理の問題も有りますので簡単にお借りできる訳でもないようです。		

令和7年度 市長への提案メール

回 答 書

案件番号	246	担当課	学校教育課
件 名	県立高校に給食室を作ることについて		
ご提案 内 容	市内県立高校においても学校給食を来年度春より開始させ、子どもにとって栄養バランスのとれた昼食の提供と、保護者の負担軽減を図ってほしい。		
回答内容	(教育委員会学校教育課) ご意見ありがとうございます。 日々の手作り弁当は、保護者の皆様にとってご負担として感じられるご家庭もあろうかと存じます。 公立の小中学校市については市が学校給食を提供しておりますが、県立高校は県の管理施設でございますので、今回のご意見につきましては、県教育委員会にお伝えさせていただきます。		